

別紙:
大会スケジュール:

THE TERRIFIC 12

グループステージ

グループA	グループB	グループC	グループD
ブラックウォーター エリート	琉球ゴールデンキングス	全州KCCイーゼス	遼寧フライングレパーズ
千葉ジェッツ	サンミゲルピアメン	宇都宮ブレックス	新潟アルビレックスBB
ソウルSKナイツ	深圳アビエーターズ	浙江ライオンズ	TNTトロパン

大会スケジュール - グループステージ (現地時間)

	9月17日(火)	9月18日(水)	9月19日(木)	9月20日(金)
12:00	記者会見	-	-	休日 ファイナル4 記者会見 (17:00予定)
15:00	ソウルSKナイツ vs ブラックウォーター エリート	全州KCCイーゼス vs 宇都宮ブレックス	新潟アルビレックスBB vs TNTトロパン	
17:00	浙江ライオンズ vs 全州KCCイーゼス	ブラックウォーター エリート vs 千葉ジェッツ	千葉ジェッツ vs ソウルSKナイツ	
19:00	深圳アビエーターズ vs サンミゲルピアメン	遼寧フライング レパーズ vs 新潟アルビレックスBB	サンミゲルピアメン vs 琉球ゴールデン キングス	
21:00	TNTトロパン vs 遼寧フライング レパーズ	琉球ゴールデン キングス vs 深圳アビエーターズ	宇都宮ブレックス vs 浙江ライオンズ	

大会スケジュール - ファイナル4 (現地時間)



参加リーグ及び参加チームについて:



中国バスケットボール協会 (CBA)

創設年: 1995

代表者: ヤオミン

創始者: N/A

チーム数: 20

シーズンスケジュール:

11月初旬から5月初旬

- レギュラーシーズン: 11月初旬から3月中旬
- プレーオフ: 3月中旬から5月初旬

リーグ概要:

1987年当時のNBAのコミッショナーだったデービッドスターンが中国中央テレビとNBAの中国での放映権の契約を決めたことで、ヤオミン選手のNBAでの成功を見た熱狂的なファンが多く育つ環境となった。中国バスケットボール協会 (CBA) は1995年に発足し、今ではアジアでのトップリーグの一つとなり、世界で二番目に給料の高いリーグとなった。

2018-19年はCBAの24シーズン目となりレギュラシーズンの試合数は38から46試合へと拡大し、プレーオフは10チームから12チームへの拡大した。

特にヤオミンチェアマンのリーダーシップのもと、CBAはこの数年大きく進化し、外国メディアとプレーヤーが注目を集める。例えば参加外国人選手の合計経験NBA延試合数が11,000試合を数え、10人のマクドナルドオールアメリカン選手、5人のNCAA優勝チーム経験選手、19人のドラフト1巡目指名選手がCBAに参加した。

外国人選手ルール:

外国人選手の禁止されている中国の軍人チームを除いて、各チームは2名のアジア人以外の外国人選手との契約が可能。ポジション、年齢、身長等に制限はない。外国人選手は合計で60分試合出場が可能だが、第4クォーターは1名の外国人選手しか試合参加はできない。また前シーズンの下位3チームは3人目の外国人選手としてアジア人選手の登録をする権利を持つ。

観客動員数、視聴者数:

常にバスケットボールを見ているファンは多く、現在NBAのファンは4.5億人、3億人がバスケットボール経験を持つと言われている。

商業的特色:

2016年10月22日、CBAリーグスポーツカンパニー (CBAカンパニー) は発足した。2017年4月以降リーグの広告及び放映権を含めたビジネスを管理することになった。

新しい体制のもとCBAのチームは直接CBAカンパニーの株を一チーム3.5%ずつ合計70%所有し、直接事業にかかわるようになった。残りの30%はChina Basketball Giant Advertisement Companyが所有している。年間収益の5%は女子バスケットボールの育成に使われるのと他の5%は若い世代のバスケットボール育成に使われることが決まっている。

中国バスケットボール界への投資は拡大基調で、テンセントは2015年から2020年までNBAの試合の権利に5億米ドルを投資し、Li-Ningはチームアパレルを独占的に扱う権利に3億米ドルを支払ったとされる。

ソーシャルメディア:

[Weibo:](#)
210万フォロワー

[Toutiao:](#)
14万フォロワー

[Douyin:](#)
16万フォロワー



中国バスケットボール協会 (CBA)

創設年: 1995

創始者: N/A

代表者: ヤオミン

チーム数: 20



遼寧フライングレパーズ

設立年: 1995

チームの過去実績: 優勝 (2017-18)

昨シーズン成績: プレーオフ準決勝

注目の選手

GUO AILUN

年齢: 25

プロ年数: 9

受賞歴:

- 6x CBA All-Star (2013, 2015-19)
- 2x CBA All-Star Star Sharp Challenge MVP (2011-12)
- 2x CBA All-Star Skill Challenge Champion (2012-13)
- CBA Domestic MVP Candidate (2014-17,18-19)

ZHAO JIWEI

年齢: 23

プロ年数: 6

受賞歴:

- CBA All-Star (2018)
- CBA All-Star Skill Challenge Runner up (2014)



深圳アビエーターズ

設立年: 2003

チームの過去実績: プレーオフ準決勝出場
(2018-19)

昨シーズン成績: プレーオフ準決勝出場

注目の選手

SHEN ZIJIE

年齢: 22

プロ年数: 3

受賞歴:

- CBA All-Star (2019)
- CBA Player of the Month (November, 2018)

YU DEHAO

年齢: 24

プロ年数: 5

受賞歴:

- CBA All-Star Skill Challenge Champion (2018)



中国バスケットボール協会 (CBA)

創設年: 1995

創始者: N/A

代表者: ヤオミン

チーム数: 20



浙江ライオンズ

設立年: 2005

チームの過去実績: CBA 準優勝 (2017-18)

昨シーズン成績: プレーオフ準々決勝出場

注目の選手

HU JINQIU

年齢: 21

プロ年数: 4

受賞歴:

-CBA All-Star (2017-19)

-CBA Domestic MVP Candidate (2016-19)

SUN MINGHUI

年齢: 23

プロ年数: 4

受賞歴:

-CBA All-Star Slam Dunk Champion (2017)

-CBA All-Star Star Sharp Challenge MVP (2017)



B.LEAGUE (日本)

創設年: 2015

代表者: 大河正明

創始者: 川淵三郎

チーム数: 36

シーズンスケジュール:

9月下旬から5月初旬

- レギュラーシーズン9月下旬から4月下旬
- ポストシーズン4月下旬から5月初旬

リーグ概要:

2015年に発足し、2016年に開幕したB.LEAGUEはB1とB2合わせて36のプロチームが所属する。3つの地区に分かれレギュラーシーズン60試合を戦う。各地区のトップ2チームと、それ以外のチームで勝率の高い2チームがポストシーズンに進む。

外国人選手ルール:

帰化選手は1名、外国人選手は3名まで登録可能。オンザコートは2名まで。帰化選手は制限なく試合出場が可能。

観客動員数、視聴者数:

2014年10月発表のbjリーグとNBL時代のホームゲーム来場者数を見ると平均2000人を超えたチームは35チーム中6チームしかなかったのに対し、今シーズンはB1チーム18チーム中17チームが平均2000人を超えており、そのうち9チームは3000人を超えている。

4月中旬に発表されたレポートによると平均入場者数トップ3は千葉（5190人）、宇都宮（3951人）、北海道（3693人）となっている。更にB1チームの8チームが平均入場者数を8%以上前シーズンよりも増やしている。リーグとしては250万人以上（昨対3.6%増）のファンが試合に足を運んだ。入場者数は二年連続で増加している。

商業的特色:

2018年11月の発表によると、2017-18年のシーズンでB.LEAGUEの36チーム合計で195億円の収益（昨対30%増）を生み出した。

千葉ジェッツは14億の収益を上げた。平均入場者数5000人を超えた千葉はチケット収入で3.4億、二位の宇都宮は3.3億となった。

ソーシャルメディア:

[Facebook](#)
136000 いいね

[Instagram](#)
111000 フォロワー

[Twitter](#)
241000 フォロワー



B.LEAGUE (日本)

創設年: 2015

代表者: 大河正明

創始者: 川淵三郎

チーム数: 18



千葉ジェッツ

設立年: 2005

チームの過去実績: 二度の準優勝
(2017-18, 2018-19)

昨シーズン成績: 準優勝

注目の選手

富樫勇樹

年齢: 25

プロ年数: 6

受賞歴:

- B.LEAGUEレギュラーシーズンMVP (2018-19)
- B.LEAGUEレギュラーシーズンベストファイブ (2016-17, 2017-18, 2018-19)
- B.LEAGUEオールスターMVP (2017)
- B.LEAGUEオールスター (2017-19)

小野龍猛

年齢: 31

プロ年数: 9

受賞歴:

- B.LEAGUEオールスター (2018)



新潟アルビレックスBB

設立年: 2000

チームの過去実績: チャンピオンシップ初出場
(2018-19)

昨シーズン成績: チャンピオンシップクォーターファイナル出場

注目の選手

五十嵐圭

年齢: 39

プロ年数: 16

受賞歴:

- B.LEAGUEレギュラーシーズンMIP (2018-19)

柏木真介

年齢: 37

プロ年数: 15

受賞歴:

- B.LEAGUEレギュラーシーズンMIP (2018-19)



B.LEAGUE

B.LEAGUE (日本)

創設年: 2015

代表者: 大河正明

創始者: 川淵三郎

チーム数: 18



琉球ゴールデンキングス

設立年: 2006

チームの過去実績: 4度のbjリーグ優勝
(2008-09, 2011-12, 2013-14, 2015-16)

昨シーズン成績: チャンピオンシップセミファイナル出場

注目の選手

岸本隆一

受賞歴:
-B.LEAGUEオールスター (2017, 2019)

年齢: 29

プロ年数: 6

並里成

受賞歴:
-B.LEAGUEオールスター (2019)

年齢: 29

プロ年数: 10



宇都宮ブレックス

設立年: 2006

チームの過去実績: B.LEAGUE 優勝 (2016-17)

昨シーズン成績: チャンピオンシップセミファイナル出場

注目の選手

田臥勇太

受賞歴:
-B.LEAGUEオールスター (2017, 2018, 2019)
-日本人初のNBA選手

年齢: 38

プロ年数: 17

比江島慎

受賞歴:
-B.LEAGUEレギュラーシーズンMVP (2017-18)
-B.LEAGUEオールスター (2017-18)
-2019年NBAサマーリーグでニューオーリンズペリカンズにてプレー

年齢: 29

プロ年数: 6



フィリピンバスケットボール協会 (PBA)

創設年: 1975

代表者: Willie Marcial

創始者: Eddie Elias

チーム数: 12

シーズンスケジュール:

フィリピンカップ: 1月中旬から5月中旬
コミッショナーズカップ: 5月下旬から7月中旬
ガバナーズカップ: 8月中旬から12月中旬

リーグ概要:

1975年に設立されて以来、PBAはアジア最初のプロバスケットボールリーグであり、NBAに次ぐ継続的に存続するプロリーグである。リーグはNBAとFIBAを取り混ぜた規定となっているが、シーズン王者というよりもフィリピンカップを最頂点にチームは3つの大会の優勝を目指している。

外国人選手ルール:

フィリピン人以外の選手は外国人選手としてコミッショナーズカップとガバナーズカップのカンファレンスでプレー可能。コミッショナーズカップは185cm以下、ガバナーズカップは198cm以下の選手が登録可能。

観客動員数、視聴者数:

2019年のサンミゲル対マグノリアの決勝戦第7戦で26万人の最多視聴者数（平均57分間視聴）をフェイスブックライブで記録した。7戦すべてでは延べの視聴者数は560万人を記録した。

商業的特色:

2016-17年シーズンで入場収入が昨対3%増の2百万ペソに到達した。

ソーシャルメディア:

[Facebook](#)
4 百万 いいね

[Instagram](#)
323000 フォロワー

[Twitter](#)
294000 フォロワー



フィリピンバスケットボール協会 (PBA)

創設年: 1975

代表者: Willie Marcial

創始者: Eddie Elias

チーム数: 12



ブラックウォーターエリート

設立年: 2014

チームの過去実績: N/A

昨シーズン成績: 12位

注目の選手

BOBBY PARKS JR.

年齢: 26

プロ年数: ルーキー

受賞歴:

-3x ABL Local MVP

-2nd pick overall in PBA draft (2018)

ALLEIN MALIKSI

年齢: 31

プロ年数: 8

受賞歴:

-2x PBA All-Star (2017-18)

-PBA Three-Point Shootout champion (2017)



サンミゲルビアメン

設立年: 1975

チームの過去実績:

PBAで最も多くの26度の優勝
最多1200勝利数

昨シーズン成績: 優勝

注目の選手

JUNE MAR FAJARDO

年齢: 29

プロ年数: 8

受賞歴:

-3x PBA Finals MVP (2015, 2018-19)

-5x PBA MVP (2014-18)

-8x PBA Best Player of the Conference (2014-19)

TERRENCE ROMEO

年齢: 27

プロ年数: 6

受賞歴:

-3x PBA All-Star MVP (2015, 2017-18)

-5x PBA All-Star (2015-19)

-3x PBA scoring champion (2015-17)

-2x PBA All-Star

Three Point Shootout champion (2015-16)



フィリピンバスケットボール協会 (PBA)

創設年: 1975

代表者: Willie Marcial

創始者: Eddie Elias

チーム数: 12



TNT トロパン

設立年: 1990

チームの過去実績: 7回のタイトル獲得:
5度のフィリピンカップ優勝
2度のコミッショナーカップ優勝

昨シーズン成績: : 準決勝進出

注目の選手

JAYSON CASTRO

年齢: 33

プロ年数: 11

受賞歴:

-2x PBA Finals MVP (2010-11)

-4x PBA Best Player of the Conference (2012-15)

-7x PBA All-Star (2013-19)

Terrence Jones

年齢: 27

プロ年数: 7

受賞歴:

-NCAA champion (2012)

-18th pick overall in NBA Draft (2012)



韓国バスケットボールリーグ (KBL)

創設年: 1997

代表者: Lee Jung-dae

創始者: N/A

チーム数: 10

シーズンスケジュール:

10月中旬から4月下旬

- レギュラーシーズン: 10月中旬から3月中旬
- プレーオフ: 3月中旬から4月下旬

リーグ概要:

1997年に設立され現在は10チームでレギュラーシーズンは54試合。成績上位6チームがプレーオフに進む。

外国人選手ルール:

外国人選手に関する規約は最近変更され、2019-20年シーズンから新しいルールのもと2名の外国人選手と契約は可能になった。オンザコートは1名に限定され、身長制限とNBAでの経験年数制限のルールは撤廃された。

観客動員数、視聴者数:

KBLは毎年100万人以上の来場者を誇り韓国プロスポーツ界の中でも重要な存在で、2013-14シーズンはスタジアムの空席率が一番少なかった。

商業的特色:

2018-19年シーズンのメインスポンサーであるSKテレコムはソウルSKナイツのオーナーでありスポンサーでもある。

その他の主なスポンサーは現代、ゲータレード、MBCスポーツ等が含まれる。

ソーシャルメディア:

[Facebook](#)
29000 いいね

[Instagram](#)
15900 フォロワー



韓国バスケットボールリーグ (KBL)

創設年: 1997

代表者: Lee Jung-dae

創始者: N/A

チーム数: 10



全州KCCイーゼス

設立年: 1997

チームの過去実績: KBL 5度優勝
(1997-98, 1998-99, 2003-04, 2008-09, 2010-11)

昨シーズン成績: プレーオフ準決勝進出

注目の選手

**LEE
JUNGHYUN**

年齢: 32

プロ年数: 7

受賞歴:

-KBL MVP (2018-19)

-KBL All-Star (2018-19)

**Song
Kyochang**

年齢: 23

プロ年数: 4

受賞歴:

-KBL All-Star (2018-19)



ソウルSKナイツ

設立年: 1997

チームの過去実績: 2度の優勝
(1999-2000, 2017-18)

昨シーズン成績: 9位

注目の選手

**KIM
SUNHYUNG**

年齢: 30

プロ年数: 8

受賞歴:

-KBL MVP (2012-13)

-KBL All-Star game MVP (2016)

-KBL All-Star (2015-19)

**CHOI
JUNYONG**

年齢: 25

プロ年数: 3

受賞歴:

-KBL All-Star (2018)

-2nd pick overall in KBL Draft (2016)